

ローヤルルマニュース

No.151

発行 ローヤル油機株式会社 2006年11月1日

〒979-0202 福島県いわき市四倉町上仁井田字家ノ前 107-4 TEL.0246-32-6657 FAX.0246-32-6658

Eメールアドレス GSP00013@nifty.com

HPアドレス <http://homepage1.nifty.com/loyal/>

【リピートが多い 80gカートリッジグリース】

80gのカートリッジグリースは、400gカートリッジグリースに比べ何故リピートが多いの???

1. 80gのカートリッジは軽い、ガン本体を加えて約630g。400gカートリッジは、2,080g。
2. 80gのカートリッジは、細くて握りやすく女性の手にもフィットする。400gは、手に余る。
3. 軽薄短小型なので、置き場所にも困らない。常に、新しいグリースが給油できる。

下館物語 11

「姉さん、こんにちは。ご無沙汰しておりやす。また仕事が出たので、仲間と寄らせてもらいやした」
「そうかいそうかい、よかつたねえ。仕事はこの辺なのかい……」
「へい、この近くの河川工事でさあ」
「それじゃ暑いし疲れたら、そこにお掛けなよ。さあ、みんなもいつしよに。いま冷たいの出してあげるから」
伯母は、この地方特有のアクセントで話しながら、裏庭の濡れ縁に座布団を三枚だした。
先ほどまで、ジリジリ照り付けていた真夏の太陽も西に傾き、裏庭は日陰になって少し涼しさが戻っていた。
「ターボ、前の豆腐屋さんに行って豆腐と油揚げを買ってきてちょうだい。ミーコは、玄関の脇に出ている茗荷を摘んできておくれ」
「はい」
「あれっ、ターボもミーコも来てたんですかい……」
私たちはこの家の子供のように、キョーイチ伯父さんと二人の仲間に挨拶をして玄関を出て行った。

『キョーイチ伯父さん』

伯母は、盛つ切りと刻んだ茗荷をのせた豆腐を丸いお盆に載せて、三人の前に出した。キョーイチ伯父さんは、差し出された盛つ切りを旨そうに嚼りながら、伯母に向かって話し始めた。
「姉さん、ターボたちはいつから来たんですかい」
「二、三日前、ヤッさんが連れてきたんだよ。ヤッさんも、鯉船が入って忙しいからつて一晩泊まっただけで帰っていったよ。お前にもよろしくつて言つてたよ」
伯母は、父が長兄を想う心情を少しでも伝えたかったのだろう。
「そうですかい、ヤソの野郎も苦労してんすねえ」
「人は、誰も苦労しながら生きてるんだよ。お前も、チャーコもエイコもいるんだからしっかりしなきゃいけないよ。それに、チャーコは来年四倉の高校に上げてもらうんだらう。ヤッさんに感謝しなくちゃね」
母が子供に言い聞かせるように、伯母は間合いを取ってゆつくりと話した。
「へい、分かっております。ヤソには、感謝しております……」

次号に続く。

あとがき

先日、〇〇商事の大阪支店に勤める次男を妻と一緒に訪ねました。御堂筋界隈の居酒屋で親子3人酒食をともにし、楽しいひと時を過ごしました。息子が、大阪の皆様の温かい人情で成長している姿を知り感謝でいっぱいです。また、訪問させていただいた神戸ルブリカンツ(株)の西田会長・前嶋様の心温まるおもてなし、そしてING商事(株)の宮崎社長・松園・中永様、特殊な技術を見せていただきありがとうございました。